

松戸市野球協会 大会運営規則

- 1 出場チームは、試合予定時刻30分前までに球場に来て、本部に届けること。
- 2 メンバー表の提出は、第一試合は試合開始予定時刻 10分前に、第二試合以後については、試合予定時刻 20分前に、本部に2通提出。
- 3 試合開始時間になっても、試合を出来る状態でないチームは負けとする。
- 4 メンバー表に記載された選手(ユニホーム着用)以外は、ベンチに入ることは出来ない。但し、代表者・マネージャー・スコアラー各1名はこの限りでない。
- 5 シートノックは原則として行わない。
- 6 ベンチは、抽選番号の若いチームを一塁側とし、先攻とする。
- 7 試合は1時間30分を採用し、1時間25分で新しいイニングに入らない。また、1時間20分経過後同点の場合は、特別ルールを適用する。(無死満塁で継続打順とする) 特別ルールは1回とし、尚同点の場合はジャンケンで勝負をつける。
- 8 抗議権は、監督・主将及び当該プレーヤーの内1名とする。
- 9 選手は必ず背番号を付けること。但し0番～30番までとし、監督は30番、主将は10番とする。
- 10 本大会のコールドゲームは、5回以降7点差とする。雨天等でゲーム続行不可能の場合5回コールドとし、それ以前の場合は再試合とする。
- 11 日没のための試合打ち切りは、担当審判員が決定する。
- 12 登録メンバーは、監督・主将を含め 25名 以内とする。登録メンバー変更は、当該チームの場合の1週間前までとする。その後の変更は、認めない。
- 13 本規則に違反した場合は、役員会において協議のうえ、処分されることがある。

松戸市野球協会 大会運営申合せ事項

- 1 プレーヤー・審判員に対する個人攻撃は、厳禁とする。これを侵したときは、審判員又は控え審判員(大会主催者)から注意を受け、再度行ったときは、退場させられる。
- 2 投手の練習球は、1イニング目は、8球(1分間)いないとし、2イニング以降は、4球以内とする。
- 3 次打者は、必ず低い姿勢でウェイティングサークルに入ること。
- 4 打者はみだりにバッターボックスを外してはならない。この場合、投手の投球は、正規にカウントされる。
- 5 攻守交代は、速やかに駆け足で行う。投手は内野地域内は歩いてよい。
- 6 投手が捕手のサインを見るときは、必ずプレートを踏んで見ること。
- 7 試合中の選手のスパイクの紐の結び直しのタイムは認めない。審判員の認めるタイムは原則として1分以内とする。
- 8 試合中の内野手間のボール回しは、1回を限度とする。

- 9 ホームランが出た場合、三・本塁間の出迎えは禁止とする。
- 10 捕手のマスクは、全軟連公認マスクを使用する。
- 11 **捕手は、事故防止のためレガース・プラテクター及び捕手用ヘルメットを必ず着用する。**
- 12 ファールボールは両チームで処理すること。但し、バックネット前は攻撃側が処理する。
- 13 勝利チームは、ゲーム終了後、必ずグラウンド整備を行う。
- 14 雨天等の場合は、自己判断は絶対にしない。インターネット等の情報により確認すること。
- 15 協会からチームへの連絡は、登録された「連絡者」へ連絡する。
- 16 試合予定については別紙「試合予定のお知らせ」により行います。